



環境クリエイター TakasaGo!

高砂熱学



東証プライム：1969

2024年2月8日

2023年度 第3四半期 決算説明資料

高砂熱学工業株式会社

目次

1. 2023年度 第3四半期 連結決算概要
 2. 2023年度 連結業績予想・株主還元
 3. 中期経営計画2026の進捗
- Appendix. 資料集

1. 2023年度 第3四半期 連結決算概要

2023年度 第3四半期 連結業績サマリー

効率的な施工体制の取り組みを通じた順調な工事進捗に加え、受注および施工段階における採算改善の取り組み等により、第3四半期における売上高、売上総利益以下の各段階利益、ならびに利益率が過去最高を更新

中期経営計画2026に基づき、成長に向けた投資を継続実行

(単位：百万円、%)	2022年度3Q	2023年度3Q		
	実績	実績	増減	増減率
売上高	238,681	263,732	+25,051	+10.5
売上総利益 (売上総利益率)	30,591 (12.8)	42,759 (16.2)	+12,168 (+3.4)	+39.8 -
営業利益 (営業利益率)	8,521 (3.6)	18,509 (7.0)	+9,988 (+3.4)	+117.2 -
経常利益 (経常利益率)	9,787 (4.1)	20,065 (7.6)	+10,278 (+3.5)	+105.0 -
四半期純利益 (四半期純利益率)	6,920 (2.9)	14,064 (5.3)	+7,144 (+2.4)	+103.2 -
受注高	302,443	283,857	▲18,586	▲6.1
繰越高	332,649	322,955	▲9,694	▲2.9

◆売上高：

産業設備分野の大型・新築工事を中心に工事が順調に進捗し増収。第3四半期の過去最高を更新

◆売上総利益：

連結・単体とも採算改善が継続し、売上総利益以下、各段階利益・利益率ともに第3四半期の過去最高を更新

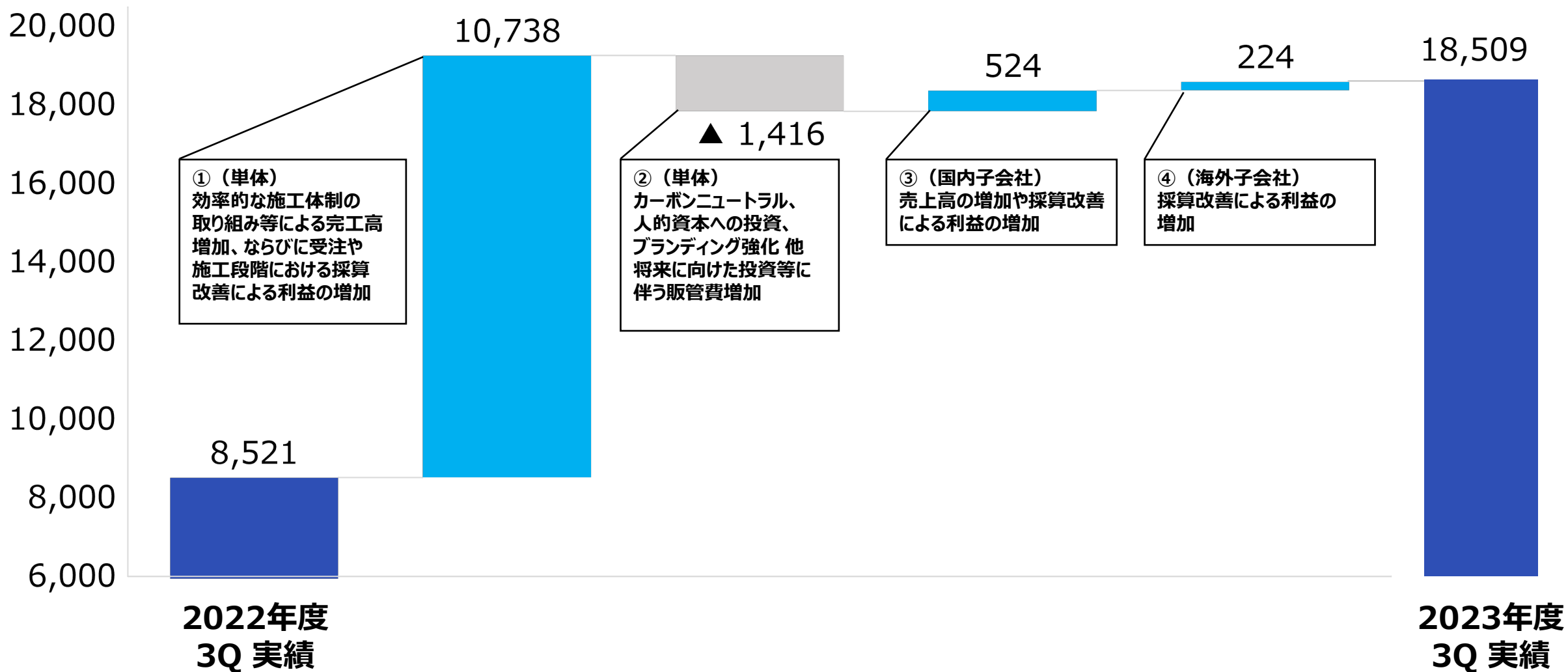
【参考】3Q期間の連結売上総利益率 19.8%
3Q期間の単体売上総利益率 21.0%

◆受注高・繰越高：

豊富な営業情報量を有するなか、建設規模の大型化にも対応するため、柔軟な施工配員体制を構築し、計画的な受注活動を展開

連結営業利益の主な増減要因（前年同期比）

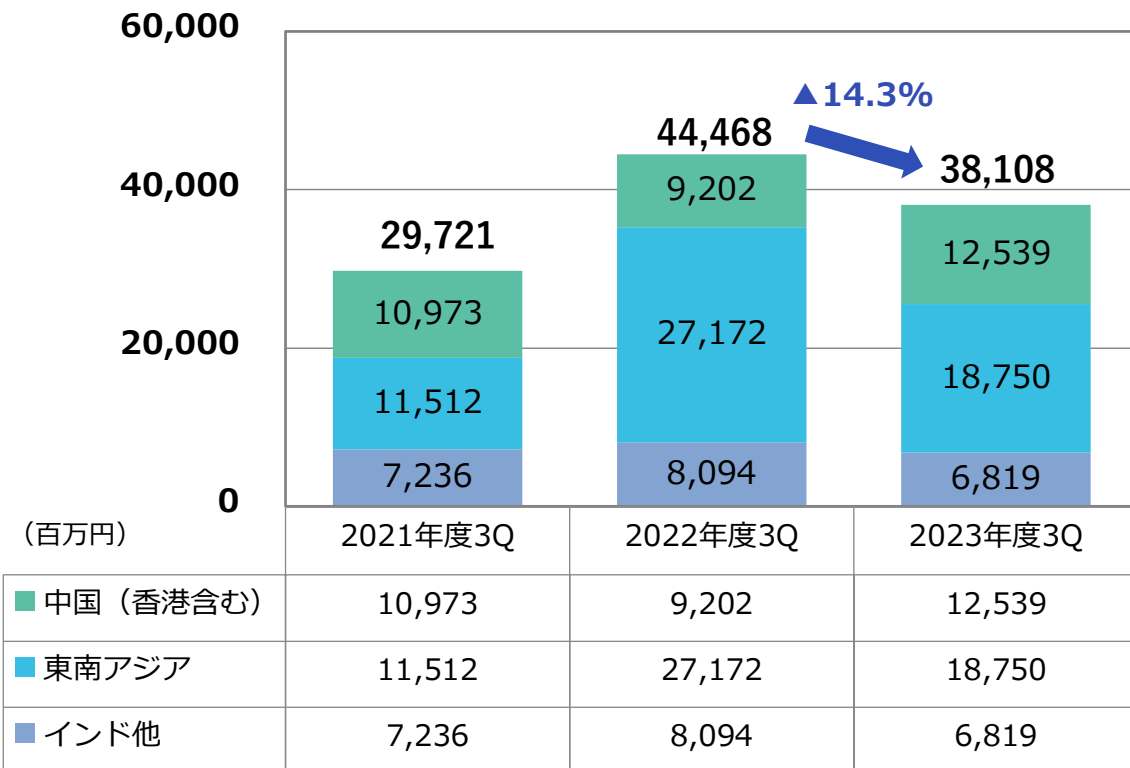
（単位：百万円）



注釈：連結調整による、営業利益▲82除く

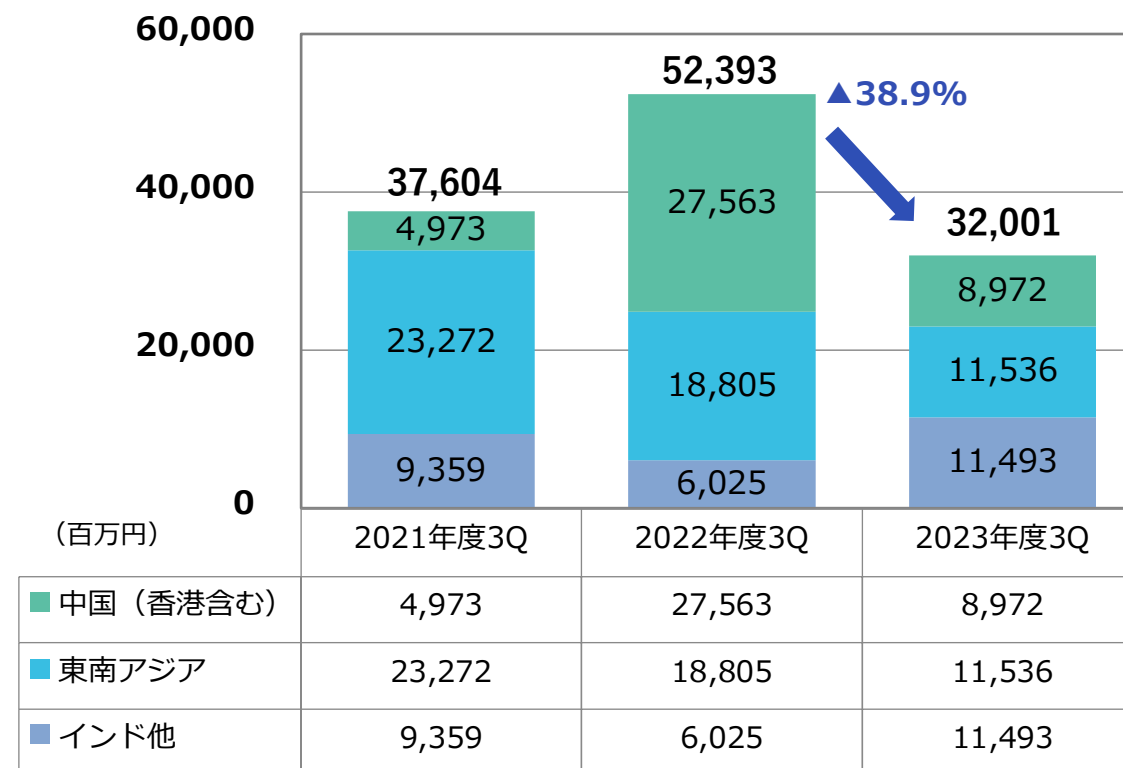
(補足資料) 国際事業の状況 – 地域別内訳

売上高推移



受注高推移

(注) 受注高、売上高のセグメント間取引については、調整前。



2023年度3Q概況

完工：一部の新築工事の工事進捗遅延の影響等が残り、前年同期比▲14.3%

受注：中国（香港含む）における反動減と工事消化体制を勘案した受注活動等により、前年同期比▲38.9%

バランスシート (前年度末比)

(単位：百万円)	2023年 3月末	2023年 12月末	増減
流動資産	238,331	235,372	▲2,959
現金・預金等	72,317	40,416	▲31,901
売上債権等 ※1	148,252	177,985	+29,733
その他	17,762	16,971	▲791
固定資産	31,860	31,929	+69
投資その他資産	43,198	51,940	+8,742
総資産	313,391	319,244	+5,853

※1 ⇒ 受取手形・完成工事未収入金等、電子記録債権

主な増減内訳

◆ 流動資産

- ・大型工事の進捗などを背景とした売上債権の増加 (+29,733)

◆ 流動負債

- ・工事未払金の減少等による仕入れ債務等の減少 (▲9,574)
- ・工事損失引当金: 2023.3月末 923 ⇒ 12月末 559 (▲364)

(単位：百万円)	2023年 3月末	2023年 12月末	増減
流動負債	137,146	137,517	+371
仕入債務等 ※2	87,393	77,819	▲9,574
工事損失引当金	923	559	▲364
短期借入金	4,815	7,888	+3,073
未成工事受入金	14,693	13,505	▲1,188
その他	29,322	37,746	+8,424
固定負債	29,080	24,973	▲4,107
社債	25,000	20,000	▲5,000
その他	4,080	4,973	+893
純資産	147,165	156,752	+9,587
負債・純資産	313,391	319,244	+5,853

自己資本	142,470	153,538	+11,068
自己資本比率	45.5%	48.1%	+2.6pt

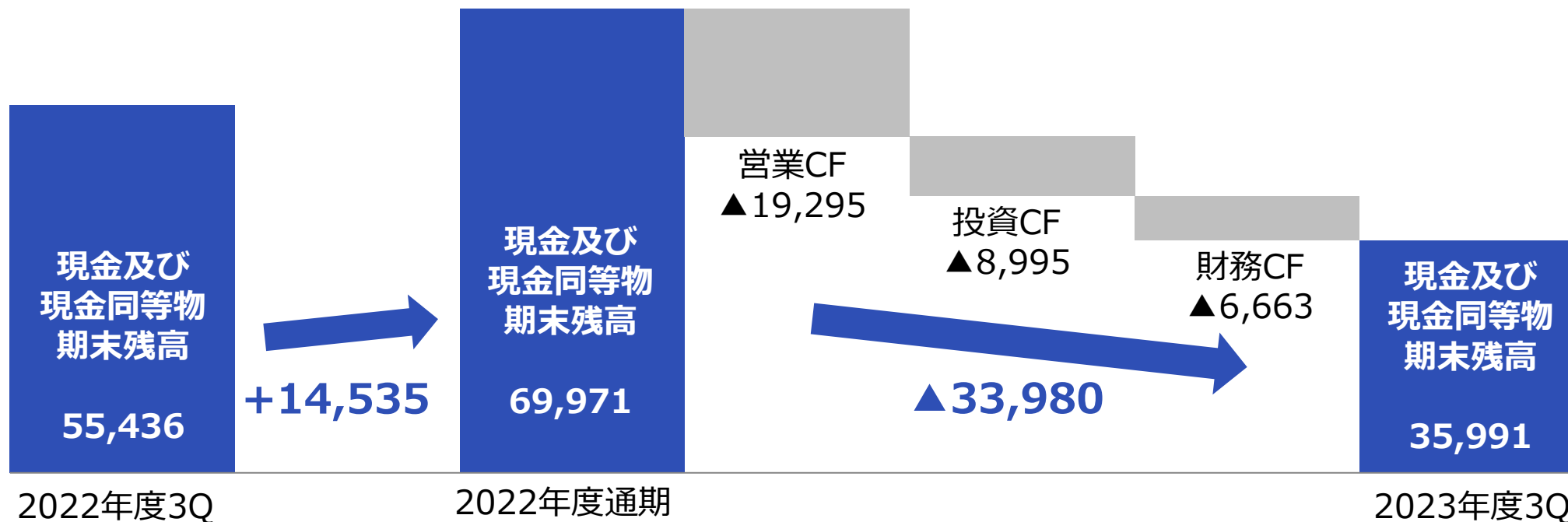
※2 ⇒ 支払手形・工事未払金等、電子記録債務

キャッシュ・フロー

現金及び現金同等物期末残高の推移

(単位：百万円)

(注) 現金及び現金同等物に係る換算差額除く



- ◆ **営業CF:** 売上債権の増加や仕入債務の減少等により、▲19,295百万円
- ◆ **投資CF:** 定期預金の預入や投資有価証券取得による支出等により、▲8,995百万円
- ◆ **財務CF:** 子会社株式の取得や配当金の支払等により、▲6,663百万円

2. 2023年度 連結業績予想・株主還元

2023年度 通期連結業績予想（上方修正）について

- ・主に単体での効率的な施工体制の取り組みを通じた順調な工事進捗に加え、受注および施工段階における採算改善の継続等を見込み、売上総利益以下の各段階利益が前回予想を上回る見通し
- ・主に単体において、半導体関連を中心とする製造業での建設需要が堅調に継続しており、施工体制を勘案した受注活動を通じ、連結・単体ともに受注高予想が、前回予想を上回る見通し

連結

(単位：百万円、%)	2023年度通期		増減	
	①前回計画 (2023.10.26)	②修正計画	②—① 前回計画比	増減率
売上高	355,000	360,000	+5,000	+1.4
売上総利益 (売上総利益率)	53,900 (15.2)	57,800 (16.1)	+3,900 (+0.9)	+7.2
営業利益 (営業利益率)	18,000 (5.1)	23,000 (6.4)	+5,000 (+1.3)	+27.8
経常利益 (経常利益率)	19,000 (5.4)	25,000 (6.9)	+6,000 (+1.5)	+31.6
当期純利益 (当期純利益率)	14,000 (3.9)	18,300 (5.1)	+4,300 (+1.2)	+30.7
ROE	9.2程度	12.0程度	—	—
受注高	360,000	390,000	+30,000	+8.3

ご参考) 単体

	2023年度通期		増減	
	①前回計画 (2023.10.26)	②修正計画	②—① 前回計画比	増減率
	260,000	267,000	+7,000	+2.7
	—	—	—	—
	16,000 (6.2)	20,000 (7.5)	+4,000 (+1.3)	+25.0
	17,500 (6.7)	22,200 (8.3)	+4,700 (+1.6)	+26.9
	13,400 (5.2)	17,000 (6.4)	+3,600 (+1.2)	+26.9
	—	—	—	—
	260,000	296,000	+36,000	+13.8

株主還元

配当

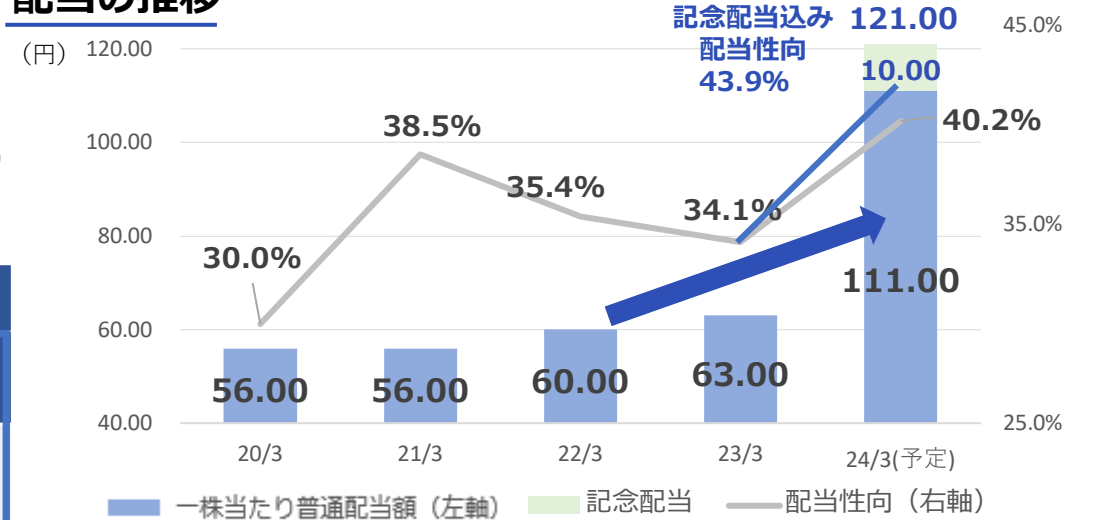
2023年度の中間配当は、38円（普通配当）を実施。
 期末配当予想（普通配当）47円を73円に引き上げ、
 通期の普通配当予想 111円に加え、創立100周年 記念配当10円の実施により、**1株当たりの通期配当予想は、121円**

	2021年度	2022年度	2023年度		
	実績	実績	当初予想	前回予想※1	業績予想の修正に伴う修正※2
1株当たり年間配当金	60円	63円	77円	95円 普通配当 85円 記念配当 10円	121円 普通配当 111円 記念配当 10円
1株当たり当期純利益	169.38円	184.69円	191.82円	211.16円	275.93円
配当性向	35.4%	34.1%	40.1%	普通配当 40.3% 記念配当込 45.0%	普通配当 40.2% 記念配当込 43.9%

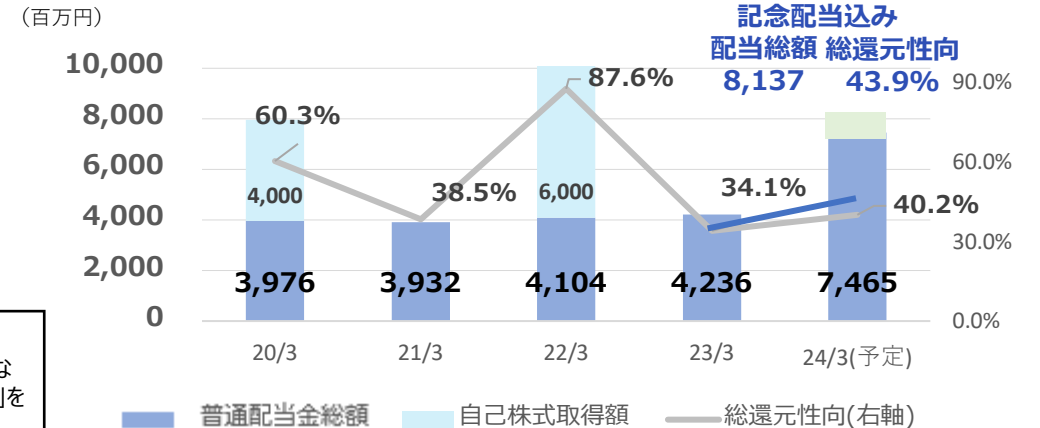
- ※1 2023.10.26 業績予想の（上方）修正に伴う配当予想の修正
 2023.11.14 創立100周年記念配当の実施による配当予想の修正
- ※2 2024.2.8 業績予想の（上方）修正に伴う配当予想の修正

<株主還元に関する基本方針>
 財務の健全性や成長に向けた投資とのバランスを勘案した上で、配当による株主還元を基本としています。配当性向40%を目途に持続的な利益成長に応じて配当を増やしていく累進配当とし、自己株式の取得は、中長期的に株主価値を高める観点から、「健全性」と「資本効率」を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し、機動的に実施することとしております。

配当の推移



配当金総額・自己株式取得額・総還元性向の実績推移



3.中期経営計画2026の進捗

中期経営計画2026の進捗や受賞など

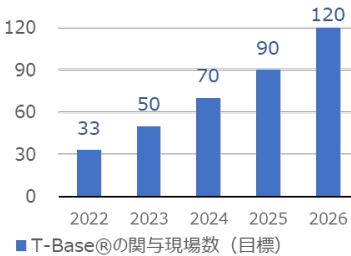
中期経営計画KPI

1. 建設事業を中心とした収益力強化

- ・受注時利益率の向上およびコスト管理強化により連結売上総利益率15.0%以上

・施工プロセスの変革 T-Base®

現場への関与度合いを高め生産性向上への貢献とともに、標準化技術の取組みメニューを拡充



・全社最適受注活動

最適な受注・売上高ポートフォリオ形成に向けた取組みを継続実施。

(単体) 工事種別受注比率

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期3Q
産業	44%	49%	52%
RN	59%	54%	56%

2. 長期的な付加価値に繋がる事業の構築

- ・グリーンエネルギー供給設備の社会実装 (合計5,000kW相当)
- ・年間△15,000t-CO₂のカーボントランジション提案

・環境技術の研究開発

水素製造(水電解)装置の開発

大型化 (製造量 5 ⇒ 100 Nm³へ)
月面での稼働に向けた開発は最終局面へ

・カーボンニュートラル事業の始動

石狩厚田地区マイクログリッドの運営、水素関連事業に関する営業活動、自社施設でのZEB実証や環境技術の提案継続

・デジタル基盤の整備・活用

改修工事における施工BIMの導入が、第7回インフラメンテナンス大賞 国土交通省優秀賞を受賞 他

3. 価値創造の源泉となる人的資本への投資

- ・社員200名以上増加
- ・プロフェッショナル人財の育成
- ・人事制度改革

・人財の確保 (新卒・キャリア採用強化)

2024新卒採用実績 (135名入社予定: 採用計画 120名)

・人事制度改革

ベースアップや各種人事制度改定に着手

・人財育成の強化

サクセッションプランに基づく人財育成を実施。人財と育成について、可視化の仕組み構築 他を実施中

・ブランディングの強化

CM放映や雑誌掲載他ステークホルダーからのエンゲージメント向上へ



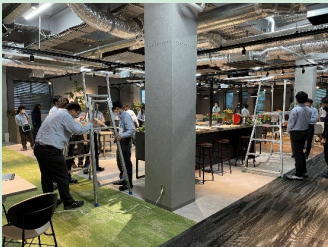
施工プロセスの変革 T-Base®プロジェクトの進捗

施工技術の形式知化／施工管理能力向上

実践施工図・施工管理教育

集約したノウハウを施工図・施工管理実習を通じて展開
技術員のスキルアップ・T-Base®メニューの浸透を図る

- 空調設備を活用した社内研修会場として使用
- スマートワーク45※現場を対象に説明会開催



標準化・ユニット化・オフサイト生産による品質向上

T-Base®メニューの生産効率化

メニュー開発のリードタイム短縮により、現場への導入・
展開を促進、生産フェーズでの高和会連携へつなげる

- 従来の手動設計⇒構造解析ソフトの活用など
- 設計⇒生産迄をシームレスに繋げたシステム構築

T-Base®連携生産スキーム構築

- 各支店サイト等での
生産スキームを構築し、
需要に応える体制を整備



セントラル生産システム導入による 施工現場のデジタル化

社内・セントラル生産システム導入拡充

施工情報を集約し、施工現場を面で捉えたデータ活用
を実施、集中調達やBPO（アウトソーシング）推進へ

- 導入現場のデータ見える化と共有
- 社内WEB説明会実施によるツール導入促進

BIM開発・他社ソフトとの連携構築

- BIM連携のための検証実施など



環境貢献・ダイバーシティ&インクルージョンなど建設業界の未来へた取り組み

建設業界のサステナビリティの実現

- 東京都環境局「令和5年度 革新的技術・ビジネス推進プロジェクト」実証事業に採択。廃プラスチックリサイクルによるCO₂排出量削減の見える化、再生材を主原料とした空調機器の梱包材設計・製作を進め、廃プラのリサイクルスキーム確立へ
- 廃プラスチックの再利用に向けた取り組みを促進。（従来、混載廃棄されていたプラスチックを6種類に分別し、マテリアルリサイクルの促進へ）
- ロジスティクス&モーダルシフト・再生可能エネルギーの活用・梱包レス・リターナブル梱包等による、建設関連CO₂排出量削減
- 熟練技能や体力を必要としない施工メニューの拡充。高齢者や女性が施工に従事



廃材の分別コンテナ（自動計測を内蔵）



廃プラスチックは、6種類に分別



廃プラスチックリサイクルによるCO₂の見える化

※ 柔軟で多様な働き方へワークスタイルを変革していく当社の取り組み呼称。Smart Work（スマートワーク/略称スマワク）

Appendix

受注および販売の状況（単体・子会社別業績）

（単位：百万円、％）

		2021年度3Q	2022年度3Q	2023年度3Q	
		実績	実績	実績	増減率
受注高	単体	172,777	220,826	217,545	▲1.5
	国内子会社	30,172	30,070	35,352	+17.6
	海外子会社	37,604	52,393	32,001	▲38.9
	調整額	▲5,818	▲847	▲1,041	—
	合計	234,735	302,443	283,857	▲6.1
売上高	単体	147,705	172,102	200,036	+16.2
	国内子会社	29,192	27,979	31,915	+14.1
	海外子会社	29,721	44,468	38,108	▲14.3
	調整額	▲6,457	▲5,869	▲6,329	—
	合計	200,161	238,681	263,732	+10.5
連単倍率（売上高）		1.36倍	1.39倍	1.32倍	

受注および販売の状況（連結・事業別）

（単位：百万円、％）

			2021年度3Q		2022年度3Q		2023年度3Q		
			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	増減率
受注高	設備工事	一般設備	120,316	51.3	131,980	43.6	126,728	44.6	▲4.0
		産業設備	109,607	46.7	165,445	54.7	151,128	53.3	▲8.7
	設備機器の製造・販売		4,731	2.0	4,934	1.7	5,921	2.1	+20.0
	その他		79	0.0	82	0.0	79	0.0	▲3.7
	合計		234,735	100.0	302,443	100.0	283,857	100.0	▲6.1
	（うち海外）		(38,867)	(16.6)	(58,494)	(19.3)	(37,470)	(13.2)	(▲35.9)
	（うち保守・メンテナンス）		(19,004)	(8.1)	(19,111)	(6.3)	(22,946)	(8.1)	(+20.1)
売上高	設備工事	一般設備	110,680	55.3	110,439	46.3	113,706	43.1	+3.0
		産業設備	85,059	42.5	123,578	51.8	144,182	54.7	+16.7
	設備機器の製造・販売		4,341	2.2	4,581	1.9	5,763	2.2	+25.8
	その他		79	0.0	82	0.0	79	0.0	▲3.7
	合計		200,161	100.0	238,681	100.0	263,732	100.0	+10.5
	（うち海外）		(29,723)	(14.8)	(44,491)	(18.6)	(38,113)	(14.5)	(▲14.3)
	（うち保守・メンテナンス）		(18,444)	(9.2)	(18,557)	(7.8)	(21,138)	(8.0)	(+13.9)
繰越高	設備工事	一般設備	155,362	58.4	166,607	50.1	158,013	48.9	▲5.2
		産業設備	108,849	40.9	163,243	49.1	162,667	50.4	▲0.4
	設備機器の製造・販売		1,810	0.7	2,797	0.8	2,274	0.7	▲18.7
	合計		266,023	100.0	332,649	100.0	322,955	100.0	▲2.9
	（うち海外）		(38,597)	(14.5)	(59,552)	(17.9)	(59,077)	(18.3)	▲0.8
（うち保守・メンテナンス）		(1,958)	(0.7)	(2,464)	(0.7)	(3,665)	(1.1)	(+48.8)	

（注）受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去している。

四半期別受注・売上実績（連結）

（単位：億円、％）

		受注					売上				
		2022年度		2023年度		増減率	2022年度		2023年度		増減率
		四半期	累計	四半期	累計		四半期	累計	四半期	累計	
1Q	設備工事業	1,199	1,199	865	865	▲27.8	709	709	766	766	+8.0
	一般設備	560	560	434	434	▲22.5	317	317	328	328	+3.4
	産業設備	638	638	431	431	▲32.4	392	392	438	438	+11.7
	設備機器の製造・販売事業	15	15	17	17	+14.6	12	12	15	15	+20.5
	その他	0	0	0	0	▲9.9	0	0	0	0	▲9.9
	合計	1,214	1,214	883	883	▲27.3	723	723	782	782	+8.2
	(うち海外)	(200)	(200)	(97)	(97)	(▲51.3)	(131)	(131)	(101)	(101)	(▲22.9)
	(うち保守・メンテナンス)	(65)	(65)	(75)	(75)	(+15.7)	(54)	(54)	(61)	(61)	(+14.2)
2Q	設備工事業	1,004	2,203	717	1,582	▲28.2	769	1,479	840	1,607	+8.6
	一般設備	412	972	325	759	▲21.9	371	689	374	702	+2.0
	産業設備	592	1,230	391	822	▲33.1	397	790	465	904	+14.4
	設備機器の製造・販売事業	19	34	26	44	+25.8	15	28	20	36	+28.3
	その他	0	0	0	0	▲0.8	0	0	0	0	▲0.8
	合計	1,024	2,239	743	1,627	▲27.3	784	1,508	861	1,643	+9.0
	(うち海外)	(252)	(453)	(163)	(260)	(▲42.4)	(165)	(296)	(133)	(234)	(▲20.8)
	(うち保守・メンテナンス)	(58)	(124)	(67)	(143)	(+15.3)	(59)	(113)	(68)	(130)	(+14.6)
3Q	設備工事業	770	2,974	1,196	2,778	▲6.6	860	2,340	971	2,578	+10.2
	一般設備	347	1,319	508	1,267	▲4.0	415	1,104	435	1,137	+3.0
	産業設備	423	1,654	689	1,511	▲8.7	445	1,235	537	1,441	+16.7
	設備機器の製造・販売事業	14	49	15	59	+20.0	17	45	21	57	+25.8
	その他	0	0	0	0	▲3.7	0	0	0	0	▲3.7
	合計	785	3,024	1,211	2,838	▲6.1	878	2,386	994	2,637	+10.5
	(うち海外)	(131)	(584)	(114)	(374)	(▲35.9)	(148)	(444)	(147)	(381)	(▲14.3)
	(うち保守・メンテナンス)	(66)	(191)	(86)	(229)	(+20.1)	(71)	(185)	(81)	(211)	(+13.9)
4Q	設備工事業	688	3,662				979	3,320			
	一般設備	261	1,581				477	1,581			
	産業設備	427	2,081				502	1,738			
	設備機器の製造・販売事業	14	63				21	67			
	その他	0	0				0	0			
	合計	703	3,727				1,001	3,388			
	(うち海外)	(183)	(768)				(182)	(627)			
	(うち保守・メンテナンス)	(74)	(266)				(80)	(266)			

業績サマリー（個別）

（単位：百万円、％）

	2021年度3Q	2022年度3Q	2023年度3Q		
	実績	実績	実績	増減	増減率
売上高	147,705	172,102	200,036	+27,934	+16.2
売上総利益 （売上総利益率）	20,133 (13.6)	22,912 (13.3)	33,651 (16.8)	+10,738 (+3.5)	+46.9 -
営業利益 （営業利益率）	7,503 (5.1)	7,653 (4.4)	16,975 (8.5)	+9,322 (+4.1)	+121.8 -
経常利益 （経常利益率）	9,553 (6.5)	9,288 (5.4)	18,762 (9.4)	+9,474 (+4.0)	+102.0 -
四半期純利益 （四半期純利益率）	7,104 (4.8)	6,839 (4.0)	13,609 (6.8)	+6,769 (+2.8)	+99.0 -
受注高	172,777	220,826	217,545	▲3,281	▲1.5
繰越高	226,238	271,185	259,966	▲11,219	▲4.1

工事種類別受注・完成工事高（個別）

工事種類別受注工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2021年度			2022年度			2023年度		
		3Q	通期	通期 構成比	3Q	通期	通期 構成比	3Q	3Q 増減率	3Q 構成比
合計		1,727	2,419	100.0%	2,208	2,641	100.0%	2,175	▲1.5	100.0%
一般設備・ 産業設備	一般設備	1,017	1,347	55.7%	1,133	1,324	50.1%	1,035	▲8.6	47.6%
	産業設備	710	1,071	44.3%	1,074	1,316	49.9%	1,139	+6.1	52.4%
新築・ リニューアル	新築	581	982	40.6%	1,029	1,197	45.3%	935	▲9.1	43.0%
	リニューアル	1,145	1,437	59.4%	1,179	1,444	54.7%	1,240	+5.2	57.0%

工事種類別完成工事高（個別）

（単位：億円、％）

		2021年度			2022年度			2023年度		
		3Q	通期	通期 構成比	3Q	通期	通期 構成比	3Q	3Q 増減率	3Q 構成比
合計		1,477	2,206	100.0%	1,721	2,441	100.0%	2,000	+16.2	100.0%
一般設備・ 産業設備	一般設備	923	1,346	61.0%	929	1,329	54.5%	938	+0.9	46.9%
	産業設備	553	859	39.0%	791	1,111	45.5%	1,061	+34.1	53.1%
新築・ リニューアル	新築	624	943	42.8%	751	1,063	43.6%	1,072	+42.7	53.6%
	リニューアル	852	1,262	57.2%	969	1,377	56.4%	928	▲4.2	46.4%

将来予測に関する注意事項

この資料に掲載してある将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。

IRに関するお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社

財務・IR統括部 コーポレート・コミュニケーション室 中村、平木

〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア12階

TEL : 03-6369-8215 FAX : 03-6369-9103

メールアドレス :

isao_nakamura@tte-net.com; terumasa_hiraki@tte-net.com